

皇大神宮

内宮

こうたいじんぐう (ないくう)

皇室のご祖神の天照大御神をおまつりする、わが国で最も尊いお宮です。五十鈴川の川上に千古の森に囲まれて、2000年の時を超えて古代のたたずまいを今日に伝えています。

あまてらすおおみかみ

いすずがわ



お参りの作法は
二拝二拍手
一拝です

▶ 正宮 しょうぐう

社殿の中心の正殿(しょうでん)は4重の垣根に囲まれています。
唯一神明造(ゆいしんめいづくり)の古代の様式を伝え、萱葺き(かやぶき)の屋根には10本の鰐木(かつおぎ)がのせられ、4本の千木(ちぎ)の先端は水平に切られています。

▶ 荒祭宮 あらまつりのみや

天照大御神(あまてらすおおみかみ)の荒御魂(あらみたま)をまつる別宮(べつぐう)で、荒御魂とは神の特別な働きをする状態、または神が現れた状態といわれています。

▶ 子安神社 こやすじんじや

木華開耶姫命(このはなさくやひめのみこと)をおまつりしています。
奥にある大山祇(おおやまつみ)神社の祭神の娘にあたります。
子授け、安産、子育ての信仰があります。

▶ 参集殿 さんしゅうでん

参拝者用休憩所で、神宮のビデオを上映しています。
ここには能舞台があり奉納行事などに使われます。
ここでもお礼やお守りを受けられます。

▶ 神楽殿 かぐらでん

ご祈祷(きとう)のお神楽(かぐら)を行う御殿です。隣の御饗殿(みけでん)でもご祈祷をしています。
お礼やお守りはここで受けられます。

▶ 宇治橋 うじばし

五十鈴川に架けられた木造の橋は神宮の表玄関です。
長さは101.8m、両はしの鳥居は、両正宮の旧正殿棟持柱(むなもちばしら)をリサイクルしています。

▶ 風日祈宮 かざひのみみや

風の神をまつる別宮です。
鎌倉時代の元寇(げんこう)の時、神風(かみかぜ)を吹かせて日本を守った神です。

▶ 五十鈴川御手洗場 いすずがわ みたらし

参拝する前に心身を清める場所です。清流で有名な五十鈴川で、身も心もリフレッシュしてからお参りしましょう。

豊受大神宮

とようけだいじんぐう (げくう)

外宮

あまてらすおおみかみ
天照大御神のお食事を司る神の豊受大御神をおまつりしています。
とようけのおおみかみ
やまだのはら
内宮創建から500年後に山田原に迎えられました。衣食住をはじめあらゆる産業の守り神です。



神宮 -お伊勢まわりは外宮から-

伊勢神宮は日本人の心のふるさとといわれ、「お伊勢さん」「大神宮さま」とも呼ばれ、親しまれています。正式名称は「神宮」といい、宇治の五十鈴の川上にある皇大神宮(内宮)と、山田原にある豊受大神宮(外宮)の両大神宮を中心として、14所の別宮、43所の摂社、24所の末社、42所の所管社があります。「神宮」はこれら125の宮社の総称でもあります。



神宮司庁 広報室

〒516-0023 伊勢市宇治館町1 ☎0596(24)1111(代)
<https://www.isejingu.or.jp/>

